

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

- ・下和泉地区  
【地域特性】バス通りの歩道の少なさや交通の便の悪さに加え、感染症の影響で外出しづらさが増している。  
【方向性】『移動に関する支援』が必要！
- ・富士見が丘地区  
【地域特性】約50年前に造成されたエリアの住民が一斉に高齢化する見込みで、個別相談が増加している。  
【方向性】『普段の暮らしを支える支援』が必要！

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症の人と家族が安心して過ごせるように、個別・地域課題の解決に取り組みます。 ・総合相談の内容や傾向をまとめ、地域にわかりやすく自分ごととしてとらえてもらえるよう伝えます。 ・認知症カフェ『ぽかぽかサロン』を開催し、認知症当事者やその家族と地域をつなぎます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民主体の課題解決に向けた取組を介して、個別・地域課題の解決に取り組みます。 ・移動販売や地域の生活支援グループなどの活動が、創出・継続・発展できるよう、ともに考えます。 ・福祉保健分野以外からも協力を得て、外出意欲を高め、介護予防につなげる取組を実施します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域にとって必要な自主事業を企画し、個別・地域課題の解決に取り組みます。 ・講演会をリモートと参加型とのハイブリッドで実施するなど、多世代が参加しやすいようにします。 ・子どもの居場所を充実させるとともに、現役世代の保護者が地域活動につながる機会を設けます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動者と専門職との関係性を構築して、個別・地域課題の解決に取り組みます。 ・ケアマネジャーと改選された民生委員とで個別ケース等の情報共有を図り、関係性を構築します。 ・ケアマネジャーと医療関係機関との連携を図り、よりよい個別・地域支援ができる環境をつくります。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	職員の資質向上と連携の促進を図り、個別・地域課題の解決に取り組みます。 ・目標管理による人事考課や新人育成リーダーの設置により、各職員が必要な資質を身につけます。 ・指定管理部門と介護保険部門の協力体制を構築し、個別支援と地域支援の融合を目指します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ★日頃から培ったチーム力を基に、個別課題と地域課題の解決を図り、特に下記の成果があがっている。
- ①相談傾向を民児協等に向け発信し、地域の実態や地域住民による見守りの必要性について周知した。ぽかぽかサロンでは、活動内容を参加者が考え実現していく形が定着して、より自主性の高い取組となっている。
  - ②新規事業所の参画を打診して移動販売継続を支援し、新規拠点も追加して事業を拡充することもできた。おでかけを考える会が、介護予防推進のためのイベントをぽかぽかマップを使用して開催できるよう支援した。
  - ③子育てネットワーク連絡会で、必要とされる『子育て』の講演会をハイブリットで開催できた。また、担い手や参加者も定着し、支援が必要な子どもや地域の子どもたちが気軽に来られる「しもずく広場」を定期開催できた。
  - ④地域主体の介護保険勉強会でケアマネジャーへ講話を依頼し、地域住民との顔の見える関係づくりができた。ケアマネジャーが医療的アドバイスを協力医から得られる機会を設け、業務の円滑実施を支援した。
  - ⑤新人育成リーダー制度が機能することで、新人のモチベーション維持のみならず、育成リーダー職員が俯瞰した視点で職場運営にあたる意識が醸成でき、新人職員を効率的・効果的に育成できた。

区からのコメント

- ・生活支援体制整備事業では、泉区アクションプランの着実な推進のため、区内生活支援コーディネーターが一丸となって取組を進めていただきました。移動販売の実施では、地域課題に向き合い、試行錯誤を重ね課題解決に向けた話し合いを進めていることを評価しています。次年度も地域の声を真摯に受け止め、一歩ずつ取組を進めていただくことを期待しています。
- ・個別相談の内容を分析し、その結果を民児協・地区社協等に発信していただいています。引き続き関係機関の連携と、対策の検討に向けた取組をお願いします。ぽかぽかサロンについては継続して事業を実施していただくだけでなく、参加者の自主性をベースとした取組になっています。新たな活動拠点の検討など、活動の発展に向けた取組について後方支援をお願いします。
- ・移動販売については粘り強く取組を継続させるとともに、拠点の追加によって事業の拡充・発展につなげることができています。今後も地域のニーズを踏まえた取組を期待しています。
- ・子育て支援と多世代交流の視点から様々な取組を行っています。今後も、子どもの居場所の充実など学齢期を含めた子どもに関する地域課題を解決していく仕組みづくりに向けた取組をお願いします。

# 令和4年度 下和泉地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組 計画	<p>相談業務をはじめ、施設全体の業務運営にあたっては、一人ひとりの職員の言動が、利用者やそのご家族、事業者からの不信を招くことがないよう、公正・中立性を確保したうえで対応します。</p> <p>地域包括支援センターにケアマネジャーの選定に係る相談が寄せられた場合は、事業者一覧表等を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設け、相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断をするようにご案内します。</p>	<p>1 事故防止に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヤリハットや事故事例の共有と防止策の検討</li> <li>・事故対応マニュアルの作成と周知</li> </ul> <p>2 個人情報保護の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報保護に関する研修の実施</li> <li>・日ごとの個人情報取扱い作業の確認</li> </ul> <p>3 人権啓発の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権啓発研修への参加</li> <li>・標語作成等、施設内における人権啓発</li> </ul>
実績	<p>地域の活動者が主体となって開催する会議や行事に対して、参加するだけでなく企画にも協力することや、日々の総合相談対応等から地域のニーズを収集することに注力し、利用者や地域住民に必要とされる事業が展開できるよう努めました。また、サービスの質向上や改善を目的に、地域住民や利用者からの意見を集約するための利用者アンケートを実施しました。その結果を受け、『改善宣言』も策定しています。</p> <p>地域包括支援センターにおいては、介護保険サービス事業者等に対して公正中立な立場にたつため、管理者による日常的な注意喚起や職員相互の確認等を実施し、さらに職員間の情報共有を密にするなどして常に最新の情報を収集しました。その結果、利用者やその家族に事業者等を紹介する際に、偏りを生じさせない体制が維持できています。</p>	<p>月齢の職員会議等、定期的な会議の機会を活かし、施設内で発生したヒヤリハットや事故、また、施設における同様の事例をふまえた注意喚起や日常点検、手順の見直しを実施し、事故の未然防止を図りました。</p> <p>個人情報が含まれる資料については、施錠管理を徹底するとともに、原則外部持ち出しを禁止し、必要な場合は書類持ち出し管理簿で確実に管理して、適切に取り扱いました。</p> <p>法人本部が実施する人権研修などのオンライン型研修へ積極的に参加し、さらに伝達研修や独自の集合型研修開催を介して職員全体の意識向上に取り組み、全職員の人権感覚向上を図りました。</p>

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者が日常生活の活動範囲を拡げ、家庭内のみならず、地域活動や社会参加を通じて、生きがいを持って生活が送れるように、公的なサービス以外の社会資源も活用しながら支援します。	利用者一人ひとりの状況やご意向を踏まえ、適正・的確なケアプラン作成を目指します。 ご本人の支援と併せ、地域包括支援センター・通所介護等との連携を更に深め、ご家族の支援を含めた「包括的支援」体制づくりを進めます。
利用料金・実費負担	利用者の負担金はありません。 介護保険料滞納等の場合、介護報酬10割負担のため以下の利用料金になります。 ＜基本額＞ 要支援1・要支援2:4,870円 ＜加算額＞ 予防支援初回加算:3,336円(初回月のみ) 委託連携加算:3,336円(委託開始月のみ)	利用者の負担金はありません。 担当者が、サービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃実費の負担をお願いする場合があります。 介護保険料滞納等の場合、介護報酬10割負担のため以下の利用料金になります。 ＜基本額＞ ・要介護1・要介護2:11,965円 ・要介護3・要介護4・要介護5:15,545円 ＜加算額＞ ・居宅支援初回加算:3,336円(初回月のみ) ・特定事業所加算Ⅲ:3,336円 ・特定事業所加算(A):1,112円 ・入院時情報連携加算Ⅰ加算:2,224円 ・入院時情報連携加算Ⅱ加算:1,112円 ・退院・退所加算(カンファレンス参加無):5,004円(連携1回)、6,672円(連携2回) ・退院・退所加算(カンファレンス参加有):6,672円(連携1回)、8,340円(連携2回)、10,008円(連携3回) ・退院時情報連携加算:556円 ・緊急時等カンファレンス加算:2,224円 ・ターミナルマネジメント加算:4,448円
職員体制	主任ケアマネジャー:1名(常勤兼務管理者)、社会福祉士:3名(常勤兼務2名・非常勤専従1名)、介護支援専門員:1名(非常勤専従)、社会福祉主事(非常勤専従):1名	介護支援専門員:4名(常勤兼務管理者:1名、非常勤専従:3名)
契約者数	229名	117名

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	利用者一人ひとりのニーズをふまえ、各種プログラムや機能訓練を実施します。また、ケアマネジャー等と連携して、利用者支援に加え、家族支援・支援者支援にも視点をおき、安心・安全にご利用いただけるサービスを提供します。		
実施体制	<b>【実施日数】</b> 週6日(月曜日から土曜日) ※年末年始(12月29日から1月3日まで)は休業 <b>【提供時間】</b> 午前10時15分から午後3時20分まで <b>【定員】</b> 40名	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>	<b>【実施日数】</b> <b>【提供時間】</b> <b>【定員】</b>
利用料金・実費負担	<b>①1割負担分</b> <基本額> ・要介護1:608円 ・要介護2:719円 ・要介護3:829円 ・要介護4:939円 ・要介護5:1,050円 <加算額> ・入浴加算Ⅰ:43円 ・口腔機能向上加算Ⅰ:161円 ・体制強化加算Ⅱ:20円 ・介護職員処遇改善Ⅰ:所定単位数に1,000分の59を乗じた単位数を加算します。 ・介護職員等特定処遇改善加算Ⅰ:所定単位数に1,000分の12を乗じた単位数を加算します。 <b>②食費負担:800円</b> <b>③通常のレクリエーション以外に行う特別な行事:実費</b>		
職員体制	管理者:1名(常勤)、生活相談員:6名(常勤2名・非常勤4名)、看護師:5名(非常勤・兼務)、介護職員:13名(非常勤)、機能訓練指導員5名(非常勤・兼務)、運転員:5名(非常勤)		
契約者数等	<b>【延べ利用者数】</b> 8199名 <b>【契約者数】</b> 81名	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>	<b>【延べ利用者数】</b> <b>【契約者数】</b>

令和4年度「横浜市下和泉地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,704,112	548,474	17,252,586	17,252,586	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
横浜市による運営支援		1,264,000	1,264,000	1,264,000		物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	0	0	0	89,447	△ 89,447	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	47,469	△ 47,469	
その他			0	41,978	△ 41,978	
その他	4,400,169		4,400,169	13,000	4,387,169	
収入合計	21,104,281	1,812,474	22,916,755	18,619,033	4,297,722	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,313,000	0	11,313,000	14,173,632	△ 2,860,632	
本俸	8,994,000		8,994,000	11,780,978	△ 2,786,978	
社会保険料	874,000		874,000	658,648	215,352	
手当計	1,130,000		1,130,000	1,645,114	△ 515,114	
健康診断費	10,000		10,000	19,769	△ 9,769	
勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000	6,750	250	
退職給付引当金繰入額	298,000		298,000	61,754	236,246	
その他			0	619	△ 619	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	1,499,716	△ 141,716	
旅費	50,000		50,000	88,299	△ 38,299	
消耗品費	415,000		415,000	443,089	△ 28,089	
会議ठी費			0	0	0	
印刷製本費	5,000		5,000	2,320	2,680	
通信費	150,000		150,000	132,711	17,289	
使用料及び賃借料	0	0	0	53,305	△ 53,305	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	21,120	△ 21,120	
その他			0	32,185	△ 32,185	
備品購入費	20,000		20,000	0	20,000	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	20,000		20,000	11,238	8,762	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料			0	0	0	
リース料	4,000		4,000	74,949	△ 70,949	
手数料			0	1,580	△ 1,580	
地域協力費	60,000		60,000	3,000	57,000	
その他	634,000		634,000	689,225	△ 55,225	
事業費	306,000	0	306,000	156,338	149,662	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	156,338	107,662	
その他			0	0	0	
管理費	6,696,000	0	6,696,000	7,380,450	△ 684,450	
光熱水費	4,856,000		4,856,000	5,524,965	△ 668,965	
清掃費	900,000		900,000	1,170,167	△ 270,167	
機械警備費	80,000		80,000	83,041	△ 3,041	
設備保全費	460,000	0	460,000	507,673	△ 47,673	
空調衛生設備保守	70,000		70,000	65,775	4,225	
消防設備保守	30,000		30,000	88,516	△ 58,516	
電気設備保守	280,000		280,000	325,156	△ 45,156	
害虫駆除清掃保守			0	28,226	△ 28,226	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	80,000		80,000	0	80,000	
共益費			0	0	0	
その他	400,000		400,000	94,604	305,396	
修繕費	474,000		474,000	329,502	144,498	予算：指定額
公租公課	957,281	0	957,281	0	957,281	
事業所税			0	0	0	
消費税	957,281		957,281		957,281	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,104,281	0	21,104,281	23,539,638	△ 2,435,357	
差引	0	1,812,474	1,812,474	△ 4,920,605	6,733,079	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	156,338	107,662	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 156,338	△ 107,662	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	47,469	△ 47,469	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	26,349	△ 26,349	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「横浜市下和泉地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,609,000		29,609,000	29,609,000	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000		2,035,000	
雑入	0	0	0	3,000	△ 3,000	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0	3,000	△ 3,000	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	37,600,000	0	37,600,000	35,568,000	2,032,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,702,000	0	32,702,000	25,732,622	6,969,378	
本俸	17,482,000		17,482,000	13,700,800	3,781,200	
社会保険料	2,838,000		2,838,000	2,786,587	51,413	
手当計	10,548,000		10,548,000	8,037,024	2,510,976	
健康診断費	34,000		34,000	24,644	9,356	
勤労者福祉共済掛金	32,000		32,000	28,250	3,750	
退職給付引当金繰入額	1,768,000		1,768,000	1,154,011	613,989	
その他			0	1,306	△ 1,306	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	596,739	706,261	
旅費	50,000		50,000	14,030	35,970	
消耗品費	100,000		100,000	118,710	△ 18,710	
会議ठी費			0	0	0	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	350,000		350,000	200,090	149,910	
使用料及び賃借料	150,000	0	150,000	19,307	130,693	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他	150,000		150,000	19,307	130,693	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	2,987	7,013	
職員等研修費	50,000		50,000	2,000	48,000	
振込手数料			0	0	0	
リース料	200,000		200,000	38,557	161,443	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
その他	393,000		393,000	201,058	191,942	
事業費	3,288,750	0	3,288,750	703,246	2,585,504	
協力医	630,000		630,000	525,000	105,000	予算:指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	2,284,750		2,284,750	16,341	2,268,409	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	152,018	1,982	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	220,000		220,000	9,887	210,113	
その他			0	0	0	
管理費	2,276,000	0	2,276,000	1,961,884	314,116	
光熱水費	1,885,000		1,885,000	1,468,661	416,339	
清掃費	240,000		240,000	311,055	△ 71,055	
機械警備費	22,000		22,000	22,074	△ 74	
設備保全費	129,000	0	129,000	134,947	△ 5,947	
空調衛生設備保守	20,000		20,000	17,484	2,516	
消防設備保守	7,000		7,000	23,529	△ 16,529	
電気設備保守	80,000		80,000	86,432	△ 6,432	
害虫駆除清掃保守			0	7,502	△ 7,502	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	22,000		22,000	0	22,000	
共益費			0	0	0	
その他			0	25,147	△ 25,147	
修繕費	126,000		126,000	87,584	38,416	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	39,695,750	0	39,695,750	29,082,075	10,613,675	
差引	△ 2,095,750	0	△ 2,095,750	6,485,925	△ 8,581,675	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	2,658,750	0	2,658,750	178,246	2,480,504	
自主事業 収支	△ 2,658,750	0	△ 2,658,750	△ 178,246	△ 2,480,504	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市下和泉地域ケアプラザ

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	10,802	10,391	411	18,969	18,647	322	78,332	70,916	7,416
	その他	0	0	0	0	0	0	19	481	-462
	事業・負担金収入			0			0	19	22	-3
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0		459	-459
	<b>収入合計(A)</b>	<b>10,802</b>	<b>10,391</b>	<b>411</b>	<b>18,969</b>	<b>18,647</b>	<b>322</b>	<b>78,351</b>	<b>71,397</b>	<b>6,954</b>
支出	人件費	3,993	4,170	-177	12,909	13,235	-326	50,084	50,696	-612
	事務費	165	11	154	56	66	-10	352	932	-580
	事業費	5,883	5,482	401	747	468	279	23,000	10,554	12,446
	管理費	0	0	0	140	0	140	2,760	12,516	-9,756
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0
	消費税			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0			0			0
				0			0			0
	その他			0			0			0
	<b>支出合計(B)</b>	<b>10,041</b>	<b>9,663</b>	<b>378</b>	<b>13,852</b>	<b>13,769</b>	<b>83</b>	<b>76,196</b>	<b>74,698</b>	<b>1,498</b>
	<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>761</b>	<b>728</b>	<b>33</b>	<b>5,117</b>	<b>4,878</b>	<b>239</b>	<b>2,155</b>	<b>-3,301</b>	<b>5,456</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業

- 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者  
 7：その他

No	事業名	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
								実施回数	延べ参加人数
1	みなみ友遊サロン	平成18年 1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	高齢者が楽しく集える場を提供し、体操、交流を通して介護予防を図る。	1:高齢者		小物作り、健康講座、歌、体操を中心に集う場づくり ・毎月第4火曜 ・会場 みなみコミュニティー	10	97
2	庭の手入れの会	平成21年 1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	下和泉地区の高齢者や一人暮らし、困りごとを抱えた世帯の庭の手入れを行うことで、地域貢献をしながらボランティア活動をする。男性の孤立防止を図る。	1:高齢者		庭木の剪定、草取りなどを行う 毎月 第4木曜日に定例会を実施、依頼状況や作業の確認、メンバーの交流を図る	36	265
3	ガーデン	平成19年 1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中庭の草花を手入れすることで、中庭の保全と来館者に癒しの空間を提供することを目的とする。	5:地域		毎日の水やりや草花の管理を行いながら、メンバーの親睦を図る。 月2回定例会第2・4水曜日実施 会場 下和泉地域ケアプラザ	63	140
4	しもづく広場	令和2年 1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子ども達が、気軽に誰でも参加でき地域の方と交流できることを目的とする	4:子ども・青少年		毎週土曜日 夏の時期は学校裏の畑で農業体験	44	326
5	夏休み子ども講座	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子参加のイベントを通して、広くケアプラザを周知する。	4:子ども・青少年		夏休み期間 会場 下和泉地域ケアプラザ	1	15
6	パン工房つくし	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方への障害施設案内と活動紹介。	2:障害児・者		障害施設のパン販売 会場 下和泉地域ケアプラザ 毎週木曜日	43	571

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
								実施回数	延べ参加人数
7	共働舎	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方への障害施設案内と活動紹介。	2:障害児・者		障害施設のパン販売 会場 下和泉地域ケアプラザ 第1・3水曜日	23	477
8	ぶどうの樹	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の方への障害施設案内と活動紹介。	2:障害児・者		障害施設のパン販売 会場 下和泉地域ケアプラザ 不定期	14	303
9	利用者懇談会	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体の情報交換と交流を図る。	5:地域		・利用説明会と情報交換 ・2回実施(7月・12月)	4	118
10	しもづく劇団	令和3年度 6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	身近に起こっている困りごとなどを、劇表現で住民自ら地域に発信し、支え合える地域について「自分事」として考えられるように啓発する。現メンバーへの健康教育や新規メンバー募集のために、介護予防普及啓発事業を実施する。	5:地域		・検討、練習 5月～8月 ・対象を広げ、発声(口腔)、体づくり(栄養・運動)に関する講座を実施する ・発表 9月～ 認知症サポーター養成講座等にて	22	184
11	権利擁護講座(成年後見制度)	令和4年度 2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症高齢者や身寄りのない方の増加に備え、成年後見制度の普及啓発講座を実施する。	1:高齢者		・7月頃 ・司法書士を講師に成年後見制度に関する講話。	1	17
12	エンディングノート普及啓発講座	令和4年度 2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートを通して人生最期の時に考え、今をどう生きるか考えていただくことを目的に講座を開催する。	1:高齢者		・9～11月頃 ・講師によるエンディングノートの講話 ・在宅医療相談室の協力のもと、モンパナカードを用いたワーク	1	40

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
								実施回数	延べ参加人数
13	消費者被害防止ミニ講座	平成31年度 2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	消費者被害のターゲットになりやすい地域の高齢者に向けて、被害防止を目的とした短時間の講座を開催する。	1:高齢者		地域のサロン等に出向き、10～15分程度の消費者被害をテーマにしたミニ講座を開催する。最新の詐欺の手口や対策方法、クーリングオフの仕方等を紹介する。サロン等で随時開催。	0	0
14	出前講座	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域の老人会やサロン等の団体向けに、ケアプラザの専門職が出前講座や出張講話を開催し、早期介入や地域住民とのネットワークを構築する。	5:地域		地域の老人会やサロン等の団体向けに、介護保険、介護予防、権利擁護、消費者被害などの内容を出前講座として開催する。	1	13
15	ふまねっと体験講座	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	介護予防普及啓発事業。健康づくり団体で実施されているふまねっと運動の見直し機会や、新たな参加者の獲得を目的とする。	5:地域		・ふまねっと体験講座 ・下和泉地域ケアプラザ ・6月	1	28
16	しもづく体操の会	令和2年 2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防普及啓発事業。歩いて通える身近な場で介護予防活動の取り組みを実施するため、下和泉連合町内会館で開催。	1:高齢者		介護予防自主グループ継続支援 月1回	12	121
17	スマホの使い方相談会	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	オンライン講座のような形式でも地域住民が参加できるように、スマホの操作やWi-Fiのつなぎ方、ZOOMの使い方などの相談会を実施する。	1:高齢者		・前回のZOOM活用講座の参加者やボランティアと協力し、相談会を通じて高齢者のスマホ操作能力の向上に寄与する。 ・会場 下和泉地域ケアプラザ ・定期開催(回数未定)	1	4
18	認知症カフェ[ぼかぼかサロン]	平成29年度 6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても安心して暮らし続ける事ができる地域づくり。	5:地域		・近隣施設と連携し「認知症カフェ」として認知症当事者や家族、関心ある地域の方に周知 ・連合町内会館 ・第4水曜日 月1回開催	11	96

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
								実施回数	延べ参加人数
19	男のかんたんクッキング	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	男性向けの活動の場として継続支援が必要な団体であるが、コロナ禍で参加者が減少。管理栄養士を講師に招き、体験会を開催する事で、現メンバーの健康意識向上や新たな参加者の募集を目的とする。	5:地域		・管理栄養士による講話と体験会 ・会場 地区センター ・年1回	3	8
20	介護予防講演会	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	幅広い年齢層の参加者に向けて、健康への意識づけを行うことを目的とする。	5:地域		・知名度の高い方などを講師に設定 ・地区センターとの共催 ・年1回	0	0
21	介護予防講演会	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ご高齢になると尿失禁などを気にして外出を控えてしまう傾向がある。気兼ねなく外出できるように、予防や工夫を提案する。	1:高齢者		・医師等による講話 ・下和泉地域ケアプラザ ・年1回	0	0
22	脳の健康チェックイベント	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	脳年齢チェックにより、ご自身の健康状態の把握や意識づけ、認知症の早期発見早期介入を目的とする。	1:高齢者		・のうKOWを活用した健康チェック ・下和泉地域ケアプラザ ・年1回	1	13
23	グラウンドゴルフ体験会	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	グラウンドゴルフとの共催で、開かれた体験会を開催する事により、活動の充実や新たな参加者を獲得することを目的とする。	1:高齢者		・グラウンドゴルフ体験会 ・体操講師 ・年1回	0	0
25	下和泉・富士見が丘地区施設連絡会	平成30年度 3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・近隣施設との顔の見える関係づくり。 ・地域貢献活動についての理解、具体的な取組のイメージ化・きっかけづくり。 ・施設と地域との顔の見える関係づくり。	6:事業者		・近隣施設との協議、情報交換 ・隔月開催	6	79

■ 事業

- 1：地域活動交流事業      2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業      4：共催（1と2）      5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）      7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者      2：障害児・者      3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年      5：地域      6：事業者  
 7：その他

No	事業名	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
								実施回数	延べ参加人数
26	サロン連絡会	平成29年度 5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	サロン活動者同士の連携、サロン活動の継続支援を目的に実施。	5:地域		・認知症予防の講話等 ・会場 下和泉地域ケアプラザ ・年1回	0	0
27	広報紙	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	プラザの活動紹介、団体紹介、情報発信を目的として発行する。	5:地域		毎月発行予定	12	0
28	ふくしる	令和2年度 7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・近隣施設と連携して、福祉の仕事の内容と魅力を地域の方に伝え、関心を持ってもらうことで、福祉事業への理解啓発を目指す。 ・近隣住民から、施設のボランティアや職員として活躍する人材を発掘することで、地域と施設の連携を図る。	5:地域		・各施設紹介の事業内容の周知等	12	101
29	パパと作るクリスマス料理教室	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもを通して次世代の地域を担う親世代への取り組みを通して、地域ボランティアに参加してもらう事を目的とする	4:子ども・青少年		・12月17日 クリスマス料理作成	1	10